

現況の調査書

私 は、今般下表の「3.計画概要」の計画をしていますが、既存建築物の現況を調査しましたので報告いたします。この調査書に記載の事項は事実と相違ありません。

一般財団法人 滋賀県建築住宅センター 理事長 様

平成 年 月 日

建築主 住所

氏名

印

電話番号

1. 別紙1または2の現況の調査書添付図書一覧表のパターン1から9のうち該当するもの		パターン	
2. 調査者	①資格	()級建築士 ()登録 第 号	
	②氏名・電話番号	印	電話番号
	③建築士事務所名	()級建築士事務所 ()知事登録 第 号	
	④所在地		
3. 計画概要	①建築場所		
	②現況主要用途	③予定建築物主要用途	
	④計画工事種別	<input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 大規模の修繕・模様替 <input type="checkbox"/> 用途変更 <input type="checkbox"/> 移転	
4. 既存建築物の履歴 注1 (昇降機の履歴は別紙に記載してください)	①棟名称・[工事種別]	[]	
	②延べ面積・[工事時期]	[工事時期 年 月 建築]	
	③確認番号・年月日	<input type="checkbox"/> あり (第 号 年 月 日) <input type="checkbox"/> なし	
	④中間合格年月日	<input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> あり (年 月 日) <input type="checkbox"/> なし	
	⑤検査済年月日	<input type="checkbox"/> あり (年 月 日) <input type="checkbox"/> なし	
	①棟名称・[工事種別]	[]	
	②延べ面積・[工事時期]	[工事時期 年 月 建築]	
	③確認番号・年月日	<input type="checkbox"/> あり (第 号 年 月 日) <input type="checkbox"/> なし	
	④中間合格年月日	<input type="checkbox"/> 対象外 <input type="checkbox"/> あり (年 月 日) <input type="checkbox"/> なし	
	⑤検査済年月日	<input type="checkbox"/> あり (年 月 日) <input type="checkbox"/> なし	
5. 調査結果概要 []	①集団規定	<input type="checkbox"/> 適法 <input type="checkbox"/> 既存不適格	
	不適合条項・基準時		
	不適合の概要		
	②構造強度規定 注2	<input type="checkbox"/> 適法 <input type="checkbox"/> 既存不適格 基準時面積	
	不適合条項・基準時		
	不適合の概要		
	③単体規定 注2	<input type="checkbox"/> 適法 <input type="checkbox"/> 既存不適格	
	不適合条項・基準時		
	不適合の概要		
	④建築設備 注2	<input type="checkbox"/> 適法 <input type="checkbox"/> 既存不適格	
	不適合条項・基準時		
	不適合の概要		
6. 構造耐力上主要な部分の損傷、腐食その他の劣化の状況 注2 (増築等の際に構造耐力上主要な部分为新耐震基準に適合するものであることを確認することにより耐震診断を行う場合、用途変更、大規模修繕・模様替の場合に記載してください。)			<input type="checkbox"/> 劣化なし <input type="checkbox"/> 劣化あり
7. 備考欄			

* 1欄については増築部がある等により複数のパターンが考えられる場合、最も大きい番号を記入してください。

* 調査者が複数である場合は調査者欄を増やし、各調査者が調査した部分を明確にしてください。

* 記載欄が不足する場合は、欄もしくは別紙を適宜追加してください。

注1: 4欄は新築、増築、改築、修繕、模様替、用途変更、移転、除却等に係る工事及び既往工事を棟単位または昇降機毎で記入してください。1つの棟に工事履歴が多数ある場合は全て記入してください。

注2: 敷地内の別棟増築(防火避難上、構造上別棟は除く)の場合は、記載は不要です。

法86条の7の面積関係等に関する報告書

【 】について

	(A)基準時	(B)今回計画までの増減(減は-)	(C)今回計画の増減(減は-)	(D)基準時以降の増改築等の合計	(E)今回増改築後合計
法20条不適格延べ面積	年 月 日 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
法 条不適格延べ面積	年 月 日 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
法 条不適格延べ面積	年 月 日 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²

* (B)(C)欄については、上段には基準時の面積に対しての減、下段には基準時以降の増減を記入下さい。

既存不適格の対処法

既存不適格条項	既存不適格の部分	既存不適格部分に対する対処法

法48条に於ける報告書

	(A)基準時 年 月 日	(B)今回計画までの増減(減は-)	(C)今回計画の増減	(D)基準時以降の増改築等の合計	(E)今回増改築後合計
敷地面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
建築面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
不適格部分床面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
適格部分の床面積	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
床面積の合計	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
原動機出力	kW	kW	kW	kW	kW
機械の台数	台	台	台	台	台
容器等の容量	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ
用途地域	/				

配置図 (申請建築物、既存建築物及び既存昇降機の位置関係等がわかるように記載してください。)

- * 記入の必要のない欄は斜線を記入してください。
- * 除却等により減少する場合は、-(マイナス)で表記してください。
- * 記載欄が不足する場合は、欄もしくは別紙を適宜追加してください。
- * 敷地内の別棟増築(防火避難上、構造上別棟は除く)の場合、集団規定に不適格がなければ第2面の添付は不要です。

用途変更に関する報告書(構造に関すること)

【確認申請当初の用途】		(現在の用途:)	
【変更後の用途】			
【構造耐力上の既存不適格の有無】 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有			
① 積載荷重等の増加の有無 (必要に応じて計算書等を添付)	<input type="checkbox"/> 無	(荷重が増加しない理由を記載してください。)	
	<input type="checkbox"/> 有	(安全性の確認方法およびその結果を記載してください。)	
② 構造耐力上主要な部分の変更等の有無 (必要に応じて計算書等を添付)	<input type="checkbox"/> 無	(安全性の確認方法およびその結果を記載してください。)	
	<input type="checkbox"/> 有	(安全性の確認方法およびその結果を記載してください。)	
③ 上記①②以外で 構造耐力上の危険性増大の有無 (必要に応じて計算書等を添付)	<input type="checkbox"/> 無	(安全性の確認方法およびその結果を記載してください。)	
	<input type="checkbox"/> 有	(安全性の確認方法およびその結果を記載してください。)	
<p><安全性の確認方法の一例></p> <p>例1. 荷重増加分が当初の荷重条件の余裕分に収まることを確認</p> <p>例2. 再計算により基準に適合することを確認</p> <p>例3. 変更後の用途での耐震診断により安全性を確認 (構造耐力上(耐震性)の既存不適格建築物の場合)</p> <p>※ 法第20条第1項第4号に該当し構造計算によって安全性を確かめる必要のない建築物については、「安全性の確認方法およびその結果」の記載に替えて、「構造上安全と判断した設計者の見解」の記載でも可。</p>			